

## 地域づくり部会報

地域づくり部会は、地域の皆様がいろいろな**体験を通して**交流を深め、広範囲なつながりを基により良いまちづくり、地域づくりへと発展できればと願っています

- ・ **もっと知ろう**
- ・ **伝えよう**
- ・ **つながろう**

### 令和2年度の事業計画

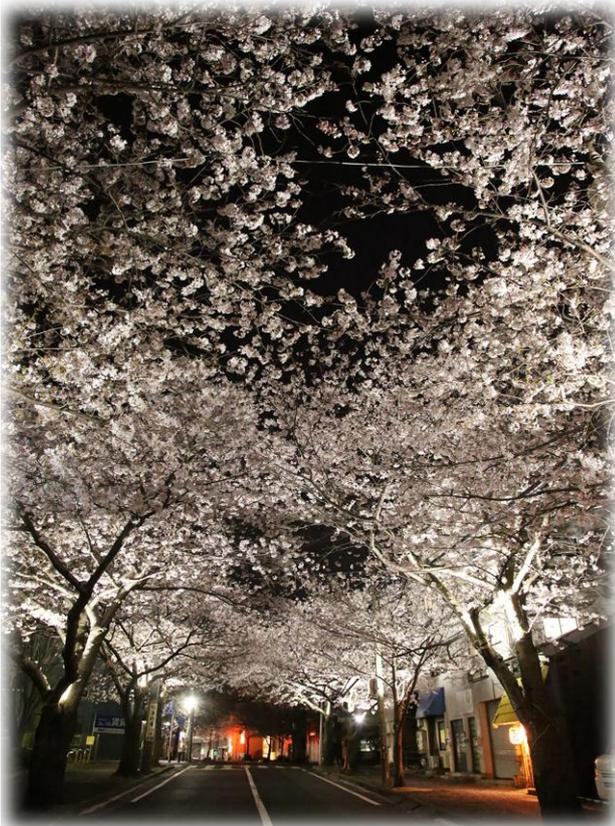
- ◇ ふれあい農園体験交流会(継続)
- ◇ ペットボトルツリー製作設置
- ◇ 北浦街道のまち興し事業各種  
(平成30年度からスタート・継続)
- ◇ 門松製作体験交流会

計画の実行に向けてご支援ご協力を宜しくお願い致します。

### トピックス 1：夜桜ライトアップで元気になろう

昨年に引き続いて今年も**奥小路公園前(幸町)桜並木ライトアップ**を実施しました。  
桜を愛で暫しの癒しになったかなと思います。

今年は新型コロナ感染防止で人通りも少なかったです 😞  
でも夜桜は華やかに、元気に咲き誇っていました (\*^-^\*)



カラスト・三原りえ様からの提供

- ◇ 点灯は3月23日～4月8日  
日没から24時まで
- ◇ 公園前市道両側の9本にLED  
ライトを設置。設置作業、撤去  
作業に携わっていただいた  
サポーターの方に感謝致します



昼間はこんな感じです。下関地域で桜のトンネルはなかなか見かけませんね。ここだけのお宝です。

## トピックス 2 : ふれあい農園で健康になろう

潜んでいる「コロナウイルス」と共存・向かい合っていくための難局を乗り越えよう

平成 28 年 7 月ふれあい農園を開設して早 4 年を迎えました。この間延べ 1252 名の方が来園されました。天候もいろいろありましたが、汗を流し、泥にまみれ、多くの人々と交流を深め、又多くの子供たちも初めての体験をしました。体験を一つの糧として成長を重ねていると思います。

農園の維持管理のサポーターの皆さんには酷暑の時も、寒風吹きつける中でも労をいとわず作業頂き御礼と感謝の至りです。これからも健康に気を付けて安全第一で焦らず細く長くご支援賜りますようお願いいたします。

### ◆ ジャガイモ植え付け・芽欠き・土寄せ・収穫体験

何れも新型コロナウイルス感染予防のため少人数で数回に分けて行いました。

参加者延べ 44 名、収穫量は 150kg でした



植え付け(3月)



芽欠き・土寄せ(4月~5月)



収穫(6月)

### ◆ 花畑を堪能しました・・幼稚園児も大喜び\(^o^)/

好天に恵まれた2月21日に

第一幼稚園児・職員の方が来園されました。

からし菜の満開のもとで楽しく遊び、初めて見る風景に園児たちは大はしゃぎ歓声の連発でした。「来年も又来るよ」と言いながら心残りの表情で帰園しました



花畑の中「かくれんぼ」に興じています。子供たちがどこにいるかわかりますか。夏から秋にかけてひまわり、コスモスが咲き誇る予定です。又来年2月頃には「からし菜の花」が満開になるでしょう。

是非ご鑑賞下さい。

◆ フジバカマと渡り蝶「アサギマダラ」の飛来を楽しみましょう



フジバカマの挿し木



植え替え・育成中



渡り蝶「アサギマダラ」

山の口町の二川さんが念入りお世話され育てられましたが、6月に急逝されました。ご冥福をお祈り致します。ここまで育てていただいて感謝です。ありがとうございました。挿し木から植え替え、水やりまで労をいとわずお世話されました。お陰で順調に生育中です。渡り蝶「アサギマダラ」9月ごろの飛来が楽しみです。

◆ 簡易トイレ完成・・・これで農園に長時間滞在しても安心です!



上田中町の杉原さんのご尽力で待望のトイレが完成しました。杉原さんご苦勞様でした。ありがとうございました。

便座の下にビニール袋をセットしたバケツがあります。用足し後凝固剤「高分子ポリマーの粉末」を投入することにより固まります。後はゴミとして処理します。

◆ サツマイモ植え付け



今年の植え付け場所



植え付け

7月初めに植え付けしました。品種は「紅はるか」です。昨年の不作のリベンジをすべく植え付け場所を変更しました。夏場のツル返しの作業にも参加お待ちしております。秋には笑顔が出る芋ができますように(\*^-^\*)

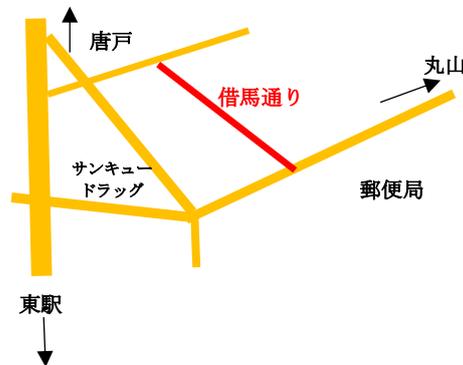
トピックス 3 : お宝展で地域を知ろう

写真で見る北浦街道のお宝展を6月23日～7月19日まで田中絹代ぶんか館(田中町)で開催しました。昨年3月奥小路公園を皮切りに中之町郵便局、カラスタ、生涯学習プラザに引き続いての開催。隠れたお宝に多くの方に触れていただき、日頃触れてないメジャーでないところにも目を向けていただくことで新発見があったと思います



【街のトピックス】

珍名・借馬通り



碑には「交通輸送手段を牛馬に頼っていた時代の繋留地であった戦後しばらくは交通輸送の重要な役目を果たした」と書かれている

上田中町「借馬通り」をご存知ですか。珍しい名前なので興味を持ちました。道幅は狭く、長さは200mと短く、かつ一方通行の通りです。長年地元でお住まいの元自治会長宮武さん、長谷川さんのお話を伺いました。

◇戦後1945年(昭和20年)～1960年(昭和35年)頃まで通りは馬が闊歩していたそうです。日本は戦争で諸々破壊され諸物資も不足していたころ物資の運搬・交通手段としては牛馬に依存していたのだと思います。◇北浦街道から唐戸への物資の流通道路で発展したのではないかと思います。◇近隣(元レッドキャベツ店前のマンション辺り)には馬小屋があったとのこと。借馬通りは荷馬車の繋留場所になっていたのか。流通の要となれば人は集まり、又、馬の管理、馬車の維持管理等いろいろな生業(鍛冶屋・獣医・米屋・野菜屋等の食料品店・衣料品店など)で賑わっていたと、ご両人は懐かしそうに話されていました。

通りには今やかつての賑わいはありませんがどうしても名前の由来が知りたくてあちらこちら、あれこれと何か手がかりはないかと探し求めましたが、確たるものが出てきません。残念です。何れにしてもその昔は人々の生活に牛馬が必要であったことは紛れもない事実なのでこの一帯は田園であったのでしょうか？勝手な想像ですが・・・今の借馬通りに古の風景が出てきて馬が闊歩する姿が見られたら皆さんさぞかしビックリするでしょうね。



石碑の近くにはお地藏様が、少し離れたところにお大師様の祠があります。毎日地域の方が清掃お参りされています。謂れが気になります。又の機会に調べてみましょう

私たちは地域に長い間生活していても案外知らないことが多いですね。

「もっと知ろう・伝えよう・つながろう」で地域のお宝探し・まち興しに参加してみませんか。小さなことでも話題にして皆で盛り上げましょう。これからも皆さんの情報提供をお待ちしています。次号で引き続きロマン溢れる話題が披露できればと願っています。

◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆ ◆◆◆  
**地域づくり活性化にサポーターを募集!**

**中東地区まちづくり協議会「ホームページ・YouTube」もご覧下さい**

地域交流の場づくりが願いです。愉快な仲間が1人でも増えることを願っています。できるときに、できる範囲で皆さんの得意な分野で無理なく参画していただいて輪を広げ活動してみませんか

【お問合せ】  
 中東地区まちづくり協議会事務局  
 (月・水・金9時～14時まで)  
 ☎083-250-8380

又は地域づくり部会田中まで  
 ☎080-1648-1480